

# 科目区分：自然科学科目

授業科目名	生物の科学 (バイオサイエンスの進歩～遺伝子・動物・放射線の最近の話題から)				学期	曜日	校時
英語名	Biological Sciences (Recent progress in human genetics, comparative medicine, and radiation biology)						
担当 教員名	松田 尚樹 木住野達也 大沢 一貴	単位数	2単位	必修 選択	選択	前期 木曜日	2校時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法							
<p>近年のめざましいバイオサイエンスの発展は、遺伝子解析技術、動物実験技術、放射線応答解析技術などの先端技術、及びそれらにより得られた生命の神秘に迫る最近の知見によるところが大きい。この授業では、これらの技術及び知見に関する話題をもとに、バイオサイエンスの基礎と最新動向について学ぶ。授業はプリント及びPCを用いて行う。</p>							
テ キ ス ト 、 教 材 等							
<p>テキストは用いず、授業計画に沿ったプリント資料を配布する。          参考図書： 遺伝医学への招待 新川詔夫・阿倍京子共著 南江堂(1,800円)          ヒトの分子遺伝学 村松正實 監修 マイカル・サイエンス・インターナショナル(9,800円)          他の文献等は適宜紹介する。</p>							
対 象 学 生	成 績 評 価 の 方 法				教 員 研 究 室		
全 学 部	定期試験、課題レポート、授業への参加状況等を総合的に考慮して行う。						
授 業 計 画							
第 1 回 (4月14日)	放射線とは何か? (松田)						
第 2 回 (4月21日)	放射線は我々のからだに何を起こすのか? (松田)						
第 3 回 (4月28日)	放射線を利用する (松田)						
第 4 回 (5月12日)	放射線を防護する (松田)						
第 5 回 (5月19日)	動物実験とヒトへの外挿 (大沢)						
第 6 回 (5月26日)	実験動物に求められる条件 (大沢)						
第 7 回 (6月2日)	微生物学的モニタリング (大沢)						
第 8 回 (6月9日)	生命工学技術の発展 (大沢)						
第 9 回 (6月16日)	動物実験をとりまく諸問題 (大沢)						
第 10 回 (6月23日)	細胞の構造と機能 (木住野)						
第 11 回 (6月30日)	遺伝子と DNA (木住野)						
第 12 回 (7月7日)	ヒトゲノムプロジェクトと医学 (木住野)						
第 13 回 (7月14日)	遺伝学における分子生物学的技術 (木住野)						
第 14 回 (7月21日)	ヒトのメンデル遺伝、非メンデル遺伝 (木住野)						
第 15 回 (7月28日)	試験 (松田)						
<p>オフィスアワー (質問受付時間)          E-mail による質問は随時可能。研究室訪問も歓迎するが、事前にアポイントを取ること。          メールアドレス (ドメイン名は@net.nagasaki-u.ac.jp)          松田 nuric、木住野 kishino、大沢 kohsawa</p>							